

学校だより

平成30年6月1日発行

第3号

朝霞市立朝霞第四中学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-60

TEL: 048-466-4711 FAX: 048-467-4744

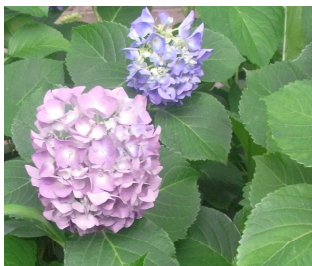
E-mail: 4chuu@asaka-c.ed.jp

文責: 校長 土橋 徹嘉

目指す学校像 一人一人が輝く 明るく楽しい学校 あたたくきれいな学校

紫陽花の季節

校長 土橋 徹嘉



間もなく梅雨が訪れ、紫陽花の美しい季節となります。紫陽花ですが、あじ(ぢ)は「集まる」で小さな花が集まる様子を表し、さいは「藍色」で花の色を表しているそうです。土壌の成分の違いで赤や紫、青などに変わり、色鮮やかなグラデーションが私たちを楽しませてくれます。また、開花から微妙に色を変えていくことから「七変化」とも呼ばれます。一方、水が好きな植物で根の生育が早いことも特徴で、鉢植えの場合には根腐れや根詰まりを起こさないように植え替えが必要なことがあります。この時期になると紫陽花の名所の話題が紹介され、訪ねてみたい気持ちになります。

今月2日(土)に第42回体育祭を実施します。今年は何んなドラマが展開されるか楽しみです。多くの地域の皆様、保護者の皆様のご来校をお待ちしております。体育祭種目に大縄跳びがありますが、生徒達はこれまで熱心に練習に取り組んできました。窓越しに練習の様子を見ながら二十年以上も昔のことを思い出していました。

当時、担任をしていた学級に縄跳びを跳ぶことも困難な生徒がおり、大縄跳びの練習は大変でしたが、生徒達は主体的にアイデアを出し合い、中央に配置したり、

力のある生徒達が両脇を支えたりと工夫しながら練習を続けました。練習の度に跳ぶ回数と互いに励まし合う声も増えていきました。結果は一位ではありませんでしたが練習時の最高回数と同数を跳んだと記憶しています。生徒の互いの頑張りを賞賛し合い、目を輝かせて喜ぶ姿に、集団活動を通して大きく成長できることもあると感じたものでした。



【大縄跳びの練習の様子】



【5/23: 生徒総会の様子】

中学時代の級友と深く関わる中でしか味わえない感動はあるものです。同じ目的のために一つに集まり、置かれた集団の中で自分達の色を出し、成長、変化していく生徒の姿がこの時期に花を咲かせる紫陽花と重なってしまいます。紫陽花に限らず美しい花を咲かせるためには、相田みつをさんの詩の「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根はみえねんだなあ」のように、不断の手入れによって見えない根を養うことが大切でありましょう。人間も同じことで、生徒には学校、家庭、地域社会にしっかりと根を張り、丈夫な幹と枝をつくり、素晴らしい花を咲かせて欲しいと願っております。